



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

2012-2013年度 テーマ

国際ロータリー

「奉仕を通じて平和を」

R.I. 会長 田中 作次

地区方針

「心をひとつに」

R.I.2720 地区 ガバナー 岡村 泰岳

熊本グリーンR.C.

「絆を深めよう」

熊本グリーンR.C. 会長 山下 佳介

奉仕を通じて
平和を

田中作次

2012-13年度
国際ロータリー会長

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 佳介 ■幹事：本田 恵士 ■会報担当：江上 泰弘
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2012年8月6日】

第1056回

2012-2013年度 第5回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

「熊本グリーンRCソング 友と語ろう」

2. 食事と交歓

来訪者の紹介

熊本市域RC

熊本RC 服部 正裕 君

友情の握手

会長スピーチ (山下 佳介 会長)

先週はオリンピックに沸いた1週間でした。100m決勝では、ボルト選手が9秒63の五輪新記録で金メダルでした。サッカーでは、男子はエジプト、女子はブラジルを破り、共に準決勝に進みました。あと1勝でメダル確定なので、また応援したいと思います。ただ深夜の観戦なので、寝不足が心配です。

また我がクラブが支援しているテコンドーでは、日本人選手の試合が次の日程で行われますので、是非観戦したいと思います。

- 8月8日水曜日17時から49kg級 笠原選手
- 8月9日木曜日17時から57kg級 濱田選手

さて、今月8月は会員増強および拡大月間となっています。ロータリークラブ会員の現状は、

世界的には近年横ばいの状態です。ただし、日本におきましては、1997年の13万人から9万人へと15年連続減少中で、2720地区も10年前の2888人から2395人と減少しております。我がクラブもここ10年ずっと減少しており、今年こそ減少の流れを止めたいと思っております。

そこで今日は、今年度1回目、女性会員の入会についてクラブフォーラムを行いますので、活発なご意見を宜しくお願いします。

最後に、今年4月に大分で会員増強セミナーがありまして、その中で会員増強の阻害要因として5つのポイントが紹介されましたので、それを報告して終わりにしたいと思います。

①他力本願

誰かが、何とかしてくれるだろう

②次期会長・幹事

自分が会長・幹事になった時に入会してもらおう

③風評被害

責任ある立場の方が雑談的に会員増強に逆行する発言をする

④女性会員の入会に否定的

女性会員が入会したら、私は退会すると公言する人がいる

⑤会員増強委員の単年度交替

3年間は移動しない等出来ないか



- 8/20 「第3回クラブ協議会」 大庭佳美熊本第3グループガバナー補佐訪問
 ★例会時間20:30迄延長
- 8/27 「熊本水前寺のりの復活で熊本を活性化しよう！」
 カフェ&ギャラリー三點鐘 代表 小山淡花子 氏
- 9/3 「ローターアクトクラブのクラブフォーラム」
 ★熊本グリーンローターアクトクラブとの合同例会

[熊本グリーンR.C.ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓話
予定

幹事報告 (本田 悟士 幹事)

■ 報告事項(クラブ内)

・本日の例会終了後、「前年度理事会」及び「今年度定例理事会」が開催されます。関係各位はお残り下さい。

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

・2012~2013年度 第1回「ロータリー財団セミナー(未来の夢計画勉強会)」開催のご案内
いよいよ次年度よりロータリー財団「未来の夢計画」が実施されます。その実施に向けて各クラブで内容を理解して頂き、この計画に参加出来る体制を整えて頂かなくてはなりません。つきましては、今年度は2回この勉強会(セミナー)が予定されています。その第1回目の案内が来ております。出席要請者以外でもこの制度を利用して奉仕活動をしたいと考えておられる方は是非御参加をお願い致します。

日時:平成24年9月9日(日)12:30~17:00
場所:大分県看護科学大学
出席要請者:会長・幹事・会長エレクト・ロータリー財団委員 各位

■ 例会取止め・変更 なし

慶事

★8月誕生祝★

廣坂 彰雄 君	S19.8.15
長野 義文 君	S24.8.23
上田 美沙子 君	S26.8.14
田中 悅子 君	S26.8.29
趙 美麗 君	S27.8.22



左から: 田中会員、趙会員



左から: 上田会員、長野会員

Happy Birthday!

出席報告

クラブ管理運営委員出席担当長 松山 優喜 会員

	会員総数	26名	出席率
8月	出席免除会員数	0名	65.38%
	計算上会員数	26名	
	出席会員数	17名	
7月	前回の出席会員数	18名	88.46%
	メークアップ数	5名	
	修正出席会員数	23名	

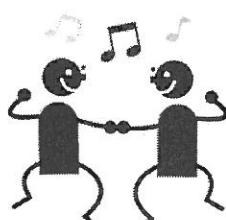
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先

- ・7/17 熊本グリーンローターAkt 石浦 君
- ・7/25 熊本水前寺公園RC 河島 君
- ・7/27 熊本中央RC 廣坂 君、仙波 君
- ・7/31 熊本東RC 中島 君

委員会報告

- ① パスト会長による「3分間スピーチ」
報告者:なし

- ② 「8月卓話スケジュール」紹介
報告者
クラブ管理運営委員長 田中 純司 会員
*3ページ目参照



8月 卓話スケジュール
～8月は「会員増強および拡大月間」～

6日 会員増強クラブ・フォーラム
「女性会員の入会について」

13日 例会取り止め
(定款第6条第1節に基づき)

20日 「第3回クラブ協議会」
熊本第3グループガバナー補佐訪問
★例会時間20:30迄延長

27日 「熊本水前寺のりの復活で
熊本を活性化しよう！」
カフェギャラリー三点鐘
代表 小山 淡花子 氏

委員会報告

国際ロータリーより「会員増強・拡大賞」の表彰状授与



山下佳介会長より江上泰弘直前会長へ授与
昨年度1名も退会者が出ていた事への表彰状
が授与されました。

スマイル

大友 利行 クラブ管理運営委員(スマイル担当長)

●山下 佳介 君、本田 悟士 君

「本日は会員増強クラブ・フォーラム「女性会員の入会について」です。活発な議論を宜しくお願い致します。また、先週に引き続き御来訪の服部正裕様を歓迎致します。楽しんで頂ければ幸いです。」

●田中 純司 君

「今日は家内の誕生日祝いありがとうございます。誕生日は8月29日なのですが、早速先月中に「靴」を買って来ていました。写メ撮っていますが…お見せするほどでもありませんね。」

●趙 健次 君

「家内への誕生日祝い有難うございます。温かい友情心より感謝致します。」

●上田 觀一 君

①「服部先生のご来訪ありがとうございます」
②「先日、大宝堂の布田さんのご紹介でカーテン工事をさせていただきました。ありがとうございます。」

③「本日は妻の誕生日祝いを頂けるという事でありがとうございました。妻のかわりに頂きます。ありがとうございます。」

●伊津野良治 君

①「大先輩の服部先生の御来訪を歓迎致します。」

②「本日は会員増強フォーラム、宜しくお願ひ致します。」

●中島 光司 君

「今日の雨は凄かったです。おかげで例会へ来る時涼しくなりました。一昨日は火の国祭りで下通、上通が大変な賑わいででした。毎週いろんなイベントが行われていますが、関係者の方々には本当に頭が下がります。もう少し暑い毎日が続いますが熱射病には気を付けて過ごして下さい。」

●栗山 義則 君、長野 義文 君、緒方 貞俊 君
「オリンピックメダルにスマイル、金、銀、銅光って見えます！」

●十時義七郎 君、喜 孝之 君、大友 利行 君
「熊本RCの服部先生の先週に続いての御来訪、心から歓迎致します。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。」



3. 例会プログラム

「会員増強クラブ・フォーラム」～女性会員について～
伊津野良治会員増強委員長の趣旨説明の後、とテーブル討議



＜会員増強の阻害要因(5つのポイント)＞

①他力本願

- ・誰かが、何とかしてくれるだろう
- ・「高見の見物」を決め込む

②次期会長・幹事

- ・自分が会長(又は幹事)になった時、入会してもらう(会員候補者の温存)

この考え方は非常に危険である。時間の経過と共に、候補者の入会の熱意は冷めて、やがて「消費期限切れ」を迎える公算あり。または他の方の奉仕団体へ入会する機会を提供してしまいかねない。(ライオンズクラブ、ソロプチミストに横取りされる)

③風評被害

責任ある立場の方が雑談的に会員増強推進に逆行する発言を聞く。

「RIは人頭分担金が欲しいため、会員増強を訴えている。その作戦に乗るより、現有会員でロータリーを楽しもう」という主旨で言われている。これは、人頭分担金の制度、会員増強の重要性に冷や水を浴びさせる事柄で、かなり複雑な問題である。

④女性会員の入会に否定的意見

「女性が入会したら、私は退会する」と公言する人がいる。

⑤会員増強委員の単年度交替

会員増強についての知識や経験、体験、人脈が1年間で培われてきたにもかかわらず、次年度の委員に申し送りは行ったとしても、もったいない話である。可能であれば、3年間は移動なく、会員増強の知識、経験、人脈を100%發揮して頂けるよう計画すべきではないか。

⑥その他

＜女性会員の入会についての考察＞

第2740地区会員増強委員長 佐藤 豊 監修

第2720地区会員増強委員長 中川 貴夫



【はじめに】

私達の第2740地区だけに限ったことではないが、全国的にも未だ女性会員の入会に対して、アレルギー拒否反応を示すクラブが点在している。しかも、長い歴史と伝統あるクラブにその傾向が多数見受けられるのは全国的な事実である。

【本旨】

ロータリーは1905年、米国シカゴで誕生した。創始者ポール・ハリスら4人の異業種交流からスタートして、世界各地にその精神が拡大していったことは既にご承知の通りである。仮に、ポール・ハリス達が5人目の会員に女性会員を仲間として招いていれば、このような難問はなかったと思うのであるが。しかし、当時のシカゴは不況感が社会全体を包み、多発する犯罪も加わり、女性が事業家となる環境は望めなかつたのではないか。

ロータリー創設以来、百余年経過した現在。女性の社会進出の目覚ましさは周知の通りであり、豊かな生活や文化の多様性、社会の進展など、女性の活躍の場は無限となっている。一例をあげてみると、舞踏家、放送・報道業界、映画・演劇業界、飲食業界、料理研究家、服飾関連業、化粧品、宝飾関連など、無数である。どちらかと言えば、女性だからこそ活躍できる業種も多数ある、これらの業界には、優れた人格、地域社会からの厚い信望を受ける女性業者がおられることは頼もしい。こうした未来のロータリアンにふさわしい人々を、女性というだけの理由、つまり性差によって一部のクラブがロータリーへの入会の扉を開けないのは不自然であると結論づけたい。日本で女性入会を拒否しているのは、日本相撲協会くらいではないか。スポーツ界に芸術界。NHK紅白歌合戦など、女性なくして成立しないのである。

女性のすぐれた本質は、家族関係の中でも、大いに役割を果たしている。

- ・朝昼夜の食事に栄養バランスを考えて用意している
- ・家族が体調を崩したときはナースに変身する
- ・洗濯を気がけ、家中を掃除して、誰よりも家族の清潔・健康維持のドクター
- ・幼児、思春期は最大の遊び相手を務め、悩める子供たちのカウンセラーであり、アドバイザー
- ・酒に酔った夫を車で迎えに行き、翌朝は通学者の運転手にも
- ・近所の家庭と良き隣人関係を保ち、自治会の回覧板も手配する
- ・必要に応じて、PTAの役員を快く引き受け、ある時は地域のボランティアにも参加する。



このように考えると、女性の優れた資質に驚くのではないか。それでも一部のクラブで女性の入会にアレルギー反応が示されることが不思議である。

【本論】

こうした一種の女性の入会を歓迎しない風潮について、いくつかの疑問を投げかけてみたい。

- ・クラブに入会する時、女性会員が在籍していないから入会したのですか？
- ・女性の入会を喜ばない人は、クラブ内のごく限られた一部の人だけではないですか？
- ・女性会員が仮に入会された時、どのような不都合が生じるという明確な根拠がありますか？
- ・女性の入会が仮に発生したとき、「退会する」と言われる明確な理由がありますか？ ロータリークラブや仲間からまで離れるほどの理由（動機）は何ですか？

これらの疑問の解決は簡単である。それは既に女性会員が在籍する近隣クラブの例会に参加したり、共に奉仕を体験することによって解消されるのである。

私は過去三年間連続して全国会員増強セミナーに参加する機会を与えられた。多数の意見交換がなされた会議であったが、結論は次のような事柄に集約された。

- ・国際ロータリーは女性会員の入会を推進している。
- ・台湾では、全会員の14%は女性である。
- ・日本のロータリーでも、女性のガバナー、女性のガバナー補佐が誕生している。
- ・女性の入会を機に、クラブを退会すると公言する人がいるが、そのために退会者が出て日本中どここのクラブにも発生していない。どちらかと言えば、退会を公言した人が最も女性会員の入会者と親しくしている。

などである。

【結論】

ロータリーは異業種交流と言うすばらしい賜物がある。女性会員が在籍しているクラブと比較して女性会員が在籍していないクラブは、それだけで大きな損失を受けている。

いかなる女性候補者も入会の可決の決定はクラブに委ねられている。会長、幹事、会員増強委員会の皆さん、私達は一人でも多くの優れた人柄の人々をロータリークラブへ入会される道案内を積極的に進めていきましょう。決して、異性だから、女性だからといった性差はあってはならない事柄で、当然、職業分類、会員選考委員会の審査の過程においても、公平、公正に行われるべきである。

【おわりに】

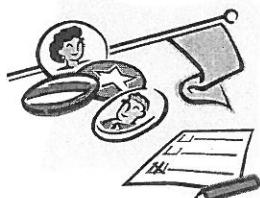
この資料に対して、相当のご不満、お叱りが私達に寄せられるであろうと予測している。

しかし、私達はご批判に耐えようと決意している。なぜなら、この長年に及ぶ女性会員の入会の問題については、いずれの時か解決されなければならないからである。その時は、10年後なのか、50年後なのであろうか。

2012～13年度国際ロータリー・テーマ「奉仕を通じて平和を」は、まさに重いドアをノックする響きにも聞こえてくる。開かれたドアの中では、今まで以上の親睦と友情、奉仕、異業種交流会が活発に展開されると期待できるからである。

第2720地区スローガン ONE HEART(心をひとつ)

* 2012～2012年度「地区協議会」会員増強・拡大委員会配布資料より抜粋



4. 閉会、点鐘

* 例会終了後、「定例理事会」及び「前年度理事会」開催

[ロータリー リーダー] **Rotary Leader**

ロータリーをひろげよう

ストーリーの持つ力

心に残るロータリービークルを語ることで、ロータリーの魅力を伝えよう

ロータリーには、さまざまな活動を通じ、人々の心を動かす力があります。ロータリアン一人ひとりが自分の体験を語ることによって、人ととの間に壁をなくし、友情を築き、究極的にはロータリー入会への関心を高めることにつながります。

田中作次RI会長は、ストーリーを語ることの力を理解し、すべてのロータリアンに対し、自分のロータリービークルを語ることを奨励しています。新しい「ロータリーの魅力を伝えよう」のキットでは、入会希望者を増やし、現会員に意欲を与えるメッセージの作成方法が紹介されています。

「ロータリアンそれぞれが、これまでのロータリー人生の中で、心に残る特別な体験をしているはずです。これを『ロータリー・モーメント』と呼ぶ方もいます。重要なことは、このロータリー・モーメントをほかの人々に伝えることです。数字や事実を伝えるだけでは限界がありますが、個人的な体験を語れば、新しい機会が開け、友人を作ることができます」と田中会長は語ります。

このキットには、心に残るロータリービークルの作成テンプレートだけでなく、田中会長自身による短いビデオクリップも含まれています。また、RIコミュニケーション委員会のジェニファー・ジョンズ副委員長によるハウツー・ビデオもご覧いただけます。

ジョンズ副委員長は次のように語ります。「私たち一人ひとりがロータリー・モーメントという喜びを経験しているはずです。これらの経験を伝えることによって、究極的には人々の人生を変えることができるのです」

また、クラブのリーダーは、新会員を推薦した会員に、ロータリーの被免許業者から入手できる新会員推薦者ピンを贈呈し、会員の尽力を称えることができます。このように会員の貢献を認めることは、新会員推薦への新たなモチベーションにつながることでしょう。

みんなに紹介しよう 【第1回】

クラブによるソーシャルメディアの活用



RI国際大会のソーシャルメディアに関するワークショップで紹介された広報のヒントと戦略

バンコクで開催された2012年国際大会で、ソーシャルメディアの活用に焦点を当てた分科会が開催されました。これらの分科会のハイライトをご紹介します。

クラブがソーシャルメディアを利用すべき理由ソーシャルメディアを利用すべき理由は多くありますが、まず以下のデータをご覧ください。

- ・ フェイスブックの利用者：8億人
- ・ リンクトインの利用者：1億5,000万人
- ・ ツイッターの利用者：1億2,700万人

このデータからも分かるように、皆さまの地域にもソーシャルメディアの利用者が必ずいるはずです。ソーシャルメディアを通じて例会や募金活動への参加を呼びかけられれば、ほかのクラブや団体の人々とつながり、今後の奉仕活動で協力できるかもしれません。また、ローターアクト・クラブが生み出される可能性もあるでしょう。ソーシャルメディアを利用することはまた、ロータリーのイメージ向上に結び付き、ロータリー全体の成長につながるでしょう。

*続きの情報は、第2回目をお楽しみにお待ちください。

